

学術情報検索講習会

11月2日（水）36号館 MM1 教室

① 基本講習会：3時限目（13：00～14：30）

講師：戸山図書館職員

内容：本学で利用できる最新の検索スキル，サービスについて詳細に学びます。

対象：心理学教室の学部生，大学院生，教員

② データベース講習会：4時限目（14：45～16：15）

講師：EBSCO 社スタッフ

内容：心理学研究で必須の EBSCO 系データベース（PsycINFO，PsycARTICLES 等）の
検索スキル，便利な機能などについて，基本から高度なものまで詳細に学びます。

対象：心理学教室の大学院生，教員，大学院進学を考えている学部生

①と②は，片方のみでも，両方でも受講できます。心理学事務所にて参加申込みしてください。

< 卒論やレポート作成段階においてよくある質問 >

— ① 基本講習会で学びましょう —

- * 自分のテーマに関係する先行研究について、図書館に並んである本を片っ端から手にとって見てみたが載っていない。
- * 自分のテーマについて WINE でキーワード検索してみたが、まったくヒットしなかった (or 膨大にヒットして、絞りきれなかった)。
- * 先生から教えてもらった論文のタイトルを WINE で検索したが見つからない。早稲田で読めると聞いたのだが…？
- * 卒論で使いたい尺度が、『心理尺度集』に載っていない。どうすればよいか？
- * そもそも、「図書と雑誌と論文」、「所蔵検索と記事検索」の違いがわからない。
- * 所沢や学外（早稲田以外の大学図書館）にある文献を、Waseda-net ポータルから取り寄せ依頼できると聞いたのだが、やり方がわからない。

<データベースをより活用するために>

—②データベース講習会—

- * 08年度より, EBSCOhost のシステムを用いた, データベースを導入いたしました。
- * 本講習会では, EBSCO 社の方を講師に迎え, より効率的かつ高度な検索方法について学びます。
- * 我流で習得されている方も, この機に一度講習会を受講されることをおすすめします。

<①基本講習会との違い>

- * ①の基本講習会は, 主に卒業論文やレポートを書くに当たって必要となる日本語文献に関する検索スキルの向上を目指します。
- * ②のデータベース講習会は, 主に修士論文や投稿論文を書くに当たって必要となる外国語の文献に関する検索スキルの向上を目指します。